

急傾斜地の改良策の要請を

制野 征男 議員

質問

道々の拡幅、新設、改良工事が実施された箇所では、法面の傾斜地の崩壊が発生し、交通止めとなることは、町民にとって不便な思いと不安を抱かせている。

これらの箇所は、雑木林やブナ林を掘削して工事を実施しており、この箇所に限定されて崩落が起きていくるといっても過言ではないと思うが、実態についてどのような認識でいるか。
また、コンクリートフレームによる方法ではなく、広葉樹林の植栽が岩盤の根をしっかりと押さえる力があると専門家が指摘しているので、道にそうした要請をすべきではないのか。



道に要請した

新村 卓実 町長

答弁

法面崩壊の直接的要因は、大雨による地下水位の上昇に伴う地滑り等によるものと認識している。

また、広葉樹林の根が丈夫なのは知っており、最近では立木の根の力を利用した工法が採用されてきているので、北海道に対し要請していきたい。

平成23年第1回定例町議会は、3月8日に招集され、平成22年度一般会計補正予算及び各特別会計補正予算、奥尻町広域入所における保育に関する条例等を審議し、いずれも可決され、10日閉会しました。

専決処分

▽平成22年度一般会計補正予算(第9号)・・・承認
町道除雪に係る予算措置で、歳入歳出それぞれ、9百14万6千円を追加し、予算総額を、38億6百20万9千円としました。

補正予算

□平成22年度一般会計補正予算(第10号)：原案可決
歳入歳出予算の総額に、

それぞれ5千1百96万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を、38億5千8百17万5千円としました。

補正の主な内容は、次のとおりです。

〔歳入〕

地方交付税

1億8百90万4千円

分担金及び負担金

3千円

使用料及び手数料

△3百84万2千円

国庫支出金

△39万8千円

道支支出金

△3百29万円

財産収入

△46万7千円

繰入金

△35万4千円

諸収入

△8百39万円

町債

△4千20万円

〔歳出〕

議会費

△63万2千円

総務費

△49万2千円

民生費

△4百15万円

衛生費

1百84万1千円

労働費

△12万2千円

農林水産業費

△2百39万9千円

商工費

△1千3百93万6千円

土木費

△3千7百50万5千円

消防費

△79万7千円

教育費

19万4千円

諸支出金

1億9百96万4千円

□平成22年度バス交通事業特別会計補正予算(第2号)

・・・原案可決

燃料費45万円など合計21

万9千円を追加し、歳入歳

出予算総額を7千6百84万

1千円としました。

□平成22年度自動車整備工

場事業特別会計補正予算

(第2号)・・・原案可決

賃金55万1千円など合計

69万7千円を減額し、歳入

歳出予算総額を9千4百1

万3千円としました。

□平成22年度あわび種育苗

成センター事業特別会計補

正予算(第4号)

……原案可決
 光熱水費68万4千円など
 合計1百62万3千円を減額
 し、歳入歳出予算総額を6
 千2百1万5千円としまし
 た。

(第2号) ……原案可決
 後期高齢者医療広域連合
 納付金1百57万5千円など
 合計1百95万9千円を減額
 し、歳入歳出予算総額を3
 千1百60万6千円としまし
 た。

特別会計補正予算(第3号)
 ……原案可決
 積立金81万5千円など、
 合計88万5千円を減額し、
 歳入歳出予算総額を5千5
 百28万9千円としました。

光熱水費24万6千円など、
 合計26万8千円を減額し、
 歳入歳出予算総額を2千8
 百84万5千円としました。

不足している看護師確保
 を図るため、本条例を制定
 しました。

□平成22年度国民健康保険
 事業勘定特別会計補正予算
 (第4号) ……原案可決
 療養給付費負担金1千2
 百26万1千円など合計2千
 8百82万9千円を減額し、
 歳入歳出予算総額を4億8
 千6百69万7千円としまし
 た。

□平成22年度介護保険事業
 勘定特別会計補正予算(第
 4号) ……原案可決
 介護給付費負担金など、
 合計4百5万2千円を減額
 し、歳入歳出予算総額を2
 億1千8百27万8千円と
 しました。

□平成22年度奥尻港湾湾施
 設用地造成事業特別会計補
 正予算(第1号)
 ……原案可決
 工事請負費など、合計9
 万4千円を追加し、歳入歳
 出予算総額を2千9百18万
 8千円としました。

□平成22年度奥尻町国民健
 康保険病院事業会計補正予
 算(第5号) ……原案可決
 医業収益の増などにより、
 収益合計を8億6千4百69
 万5千円とし、支出合計を
 8億7千3百34万9千円と
 しました。

○委員会の委員等の報酬及
 び費用弁償等に関する条例
 の一部を改正する条例
 ……原案可決
 一部報酬の額を見直し、
 条例の一部を改正しました。

□平成22年度国民健康保険
 直営診療所特別会計補正予
 算(第2号) ……原案可決
 診療業務委託料1百82万
 8千円など合計1百59万7
 千円を追加し、歳入歳出予
 算総額を4千67万2千円と
 しました。

□平成22年度介護保険介護
 サービス事業勘定特別会計
 補正予算(第1号)
 ……原案可決
 職員手当等4万5千円な
 ど、合計6万3千円を減額
 し、歳入歳出予算総額を1
 千4百95万6千円としまし
 た。

□平成22年度公共下水道事
 業特別会計補正予算(第3
 号) ……原案可決
 工事請負費30万円など、
 合計90万5千円を減額し、
 歳入歳出予算総額を1億1
 千8百51万5千円としまし
 た。

○奥尻町広域入所における
 保育に関する条例
 ……原案可決
 東風泊へき地保育所条例
 の廃止に伴い、乳児・幼児
 等の広域入所に関して必要
 な事項を定めました。

○町長等の給与に関する条
 例の一部を改正する条例
 ……原案可決
 人事院勧告に基づき、副
 町長の期末手当の支給割合
 を変更しました。

条 例

□平成22年度後期高齢者医
 療事業特別会計補正予算
 ……原案可決

□平成22年度簡易水道事業
 ……原案可決

□平成22年度漁業集落排水
 事業特別会計補正予算(第
 2号) ……原案可決

○奥尻町国民健康保険病院
 看護師就業支援金貸与条例
 ……原案可決

○職員の給与に関する条例
 の一部を改正する条例

○教育長の給与、勤務時間
 その他の勤務条件に関する
 条例の一部を改正する条例
 ……原案可決
 人事院勧告に基づき、教
 育長の期末手当の支給割合
 を変更しました。

……原案可決

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、一部を改正しました。

改正しました。

○奥尻町製氷貯水・冷凍冷蔵施設の設置及び管理条例の一部を改正する条例

……原案可決

○奥尻町職員の特殊勤務手当の支給に関する条例の一部を改正する条例

……原案可決

不足する医療技術職員に対し、新たな特殊勤務手当を定めるため、条例の一部を改正しました。

○奥尻町手数料条例の一部を改正する条例

……原案可決

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行に基づく文言の改正等により、条例の一部を改正しました。

○奥尻町廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例

……原案可決

し尿処理業務を円滑に推進するため、条例の一部を

○医師の給与等に関する条例の一部を改正する条例

……原案可決

人事院勧告に基づき、医師の期末・勤勉手当の支給割合を変更し、また、手術手当の割合を定めるため、条例の一部を改正しました。

○奥尻町医療職員奨学金貸付条例の一部を改正する条例

……原案可決

不足している看護師確保のため、奨学金制度の充実を図り、卒業後に国保病院に勤務する条件を緩和するため、条例の一部を改正しました。

○奥尻町議会委員会条例の一部を改正する条例

……原案可決

議員定数の削減により、2つの常任委員会を1つにして8人体制に、議会運営委員会の定数を4人から3人にするため、条例の一部を改正しました。

その他

○奥尻町公の施設に係る指定管理者の指定について

……原案可決

灯油備蓄施設を管理運営

する指定管理者の指定にあたり、地方自治法に基づき、議決を行ないました。

【指定管理者の名称】

灯油備蓄施設指定管理共同

体

代表構成員

株式会社 越森石油電器商

会

代表取締役 越森 修平

……原案可決

広域紋別病院企業団の加入に伴い、地方自治法に基づき、規約を変更することを決定しました。

○奥尻町発展計画の策定について

……原案可決

第5期奥尻町発展計画（10ヶ年計画）を、審議会の答申に基づき策定することに決定しました。

意見書を提出しました

次の意見書を関係機関に提出しました。

◎住民の安全・安心なくらしを支える交通運輸行政の充実を求める意見書

◎地域医療存続のための医師確保に関する意見書

○北海道市町村総合事務組合規約の変更について

広域紋別病院企業団の加入に伴い、地方自治法に基づき、規約を変更することを決定しました。